

# 全鉄連流通動態調査結果表平成23年2月分

(23.3.25)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		1月実績	前月比%	2月実績	前月比%	2月実績	前月比%	2月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	26,180	104.8	65,045	110.4	65,039	112.7	26,186	100.0	
	大 阪	6,275	90.5	22,904	100.9	22,476	96.2	6,703	106.8	
	愛 知	8,105	103.1	1,932	48.0	2,548	67.4	7,489	92.4	
	計	40,560	102.0	89,881	105.0	90,063	106.2	40,378	99.6	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	21,254	100.8	9,990	99.9	8,826	89.8	22,418	105.5
		大 阪	13,859	103.3	9,352	104.1	8,260	96.7	14,951	107.9
		愛 知	11,038	112.1	6,348	83.7	6,074	95.0	11,312	102.5
		計	46,151	104.1	25,690	96.7	23,160	93.5	48,681	105.5
	溝 形 鋼	東 京	12,548	100.7	6,715	86.9	6,187	81.0	13,076	104.2
		大 阪	9,907	105.0	7,231	101.6	6,438	96.9	10,700	108.0
		愛 知	6,026	103.3	4,215	92.0	4,054	92.3	6,187	102.7
		計	28,481	102.7	18,161	93.5	16,679	89.3	29,963	105.2
	H 形 鋼	東 京	19,112	95.5	21,164	131.4	18,520	108.4	21,856	114.4
		大 阪	25,203	111.0	33,584	111.8	23,491	85.3	35,296	140.0
		愛 知	17,598	105.3	12,482	91.4	10,985	86.0	19,095	108.5
		計	61,913	104.2	67,330	112.4	52,996	92.3	76,247	123.2
合 計		136,545	103.8	111,181	105.0	92,835	92.1	154,891	113.4	
コ ラ ム	東 京	7,709	108.2	3,490	114.6	2,504	101.8	8,695	112.8	
	大 阪	9,041	99.7	2,994	92.8	2,845	87.4	9,190	101.6	
	愛 知	3,152	96.0	1,329	189.9	1,307	156.9	3,174	100.7	
	計	19,902	102.2	7,813	112.1	6,656	101.6	21,059	105.8	
軽 量 C 形 鋼	東 京	3,447	103.0	3,289	108.0	2,764	93.9	3,972	115.2	
	大 阪	2,639	111.5	2,293	105.6	1,679	88.4	3,253	123.3	
	愛 知	1,905	107.7	1,261	95.9	1,129	95.8	2,037	106.9	
	計	7,991	106.8	6,843	104.8	5,572	92.5	9,262	115.9	
総 計		204,998	103.4	215,718	105.2	195,126	98.4	225,590	110.0	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 37、大阪 24、愛知 15、合計 76社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。